

よいことの
ために
手を取りあおう

Rotary
寒川ロータリークラブ



子どもたちと寒川の未来をつなごう ～さらに先の50年へ～
『応援しよう 寒川の子どもたち』

事務所: 〒253-0106 神奈川県高座郡寒川町宮山7番地 サンワビル2F
TEL 0467(73)0046 FAX 0467(74)0027
例会場: 寒川神社参集殿 例会日: 月曜日 18:30

会長 山本和好 幹事 島村盛晶

会報委員(クラブ管理運営委員会)

眞原 浩 中村 靖 秋本茂雄 石塚雄司 遠藤弘美
茂内 勝 清水 功 下里宏規 鈴木正秋 三留通男

第2330回例会 2025年8月25日(月) 晴れ

司 会 下里副幹事

斉 唱 奉仕の理想 ソングリーダー: 茂内クラブ管理運営委員

ゲスト: エルシー・ヨン様(香港 RC)、ボーイスカウト寒川第2団 大山みなみ様・井出遥奏様、
寒川神社少年館 高橋寿枝様・北野あやめ様



エルシーさんとバナー交換

会長の時間 山本会長

ビジターのエルシーさん、ようこそお越しくださいました。楽しんでいってください。また、青少年2団体の皆さま、お越しいただきありがとうございます。後ほど活動報告スピーチをお願いいたします。今日は先日行われました会長幹事会の報告をさせていただきます。○**地区大会について**: 9月6日(土)レンブラントホテル厚木で開催される第1日目のRI会長代理歓迎晚餐会はRI会長代理が招聘されず「会長幹事懇親会」として開催されることとなりました。○**ガバナー補佐訪問・ガバ**

ナー公式訪問について: 補佐訪問で補佐が卓話を30分されます。例会後に最大60分を目安にクラブ協議会を行います。地区に質問がある方は事前に準備してください。当クラブのガバナー補佐訪問は9月29日です。翌週10月6日のガバナー公式訪問では、ガバナーとガバナー補佐打合せ15分、理事役員・地区出向者との懇談60分、その後例会内で卓話30分、クラブ協議会最大60分、となります。○**OIM会場変更について**: 当初寒川神社参集殿で開催予定でしたが、2月1日はまだ参

出席報告

会員数	出席計算会員数	出席会員数	暫定出席率	確定出席率
37名	35名	35名	100.00%	第2327回 94.29%
本日欠席者				

拝者が多く周辺道路の混雑が予想されるため、レブランドホテル海老名に変更となりました。主管は茅ヶ崎RC、実行委員長は杉田会員です。○ガバナーより新会員へ書籍贈呈について：当初直接手渡す予定でしたが、会長幹事会の席でお渡しすることになりました。次に、先週18日に行われたオブザーバー招待例会について。会員増強委員会並びに長期ビジョン実行委員会の皆さま、ありがとうございました。お疲れ様でした。ご出席いただいた6名の方はもちろん、お声かけはしたが当日は来られなかった方に、今後も引き続きフォローしていただきますようお願いいたします。寒川RCをよく知っていただくためにも継続的なお声かけをしてください。もう一つ報告です。22日(金)、森嶋地区米山奨学委員のお誘いで平塚RC花火大会例会に米山奨学生のロック君と出席させていただきました。平塚RCの例会場である神奈中グランドホテルからバスで会場の須賀港へ移動し、最高の場所から花火を見ました。大迫力の花火体験でした。平塚クラブでお世話しているインドからの米山奨学生や学友も一緒に参加していました。

青少年2団体に助成金贈呈



磯川会員に神奈川県県民功労者表彰受賞お祝い贈呈



幹事報告 島村幹事

例会変更

茅ヶ崎中央、綾瀬、各RC

週報受理

寒河江RC

その他受理

●ガバナー事務所

～第54回ロータリー研修会登録申込について{11/17(月)～20(木) 於:パシフィコ横浜 登録料:30,000円 対象者(任意):現・元・次期ガバナー補佐、地区委員長・委員、クラブ会長(元・現・エレクト)}→本日回覧にて登録申し込みを受け付けております

～2024-25年度青少年交換派遣学生帰国報告会開催案内{9/7(日)9:30～ 於:伊勢原市民会館}

～秋の「第23回ロータリー全国囲碁大会」開催案内{11/8(土)9:30登録受付 於:日本棋院本院(東京・市ヶ谷) 参加費:9,000円 申込締切:10/31(金)}

～国際ロータリー第2780地区横須賀ローターアクトクラブ創立50周年記念式典開催案内{10/4(土)14:00～ 於:メルキュール横須賀 会費:8,000円}

回覧

○米山記念奨学会 ハイライトよねやま vol.305

○第56回相模新能パンフレット

出席報告 秋本クラブ管理運営委員

委員会報告・地区および地域出向者報告

委員会報告

親睦活動委員会 金子委員長

先程臨時理事会を開催し、9/22-23で予定していたグランピングについて審議いただきました。出席者がだんだん少なくなり、このままでは例会として成り立たなくなりそうでしたので、9/15(月・祝)椎野会員のお宅をお借りしての「バーベキュー家族移動例会」への変更を承認していただきました。「目指せ!出席率100%」ということで10時から15時までの間に5分でも10分でも参加していただきたいと思います。改めて出欠表を回覧しますので、〇だけを付けてください!どうぞよろしくお願いいたします。

地区出向者報告

地区米山奨学委員会 森嶋委員

30日(土)に米山奨学セミナー/カウンセラー研修会が行われ、よねやま親善大使のカレ・タオさん(ベトナム)に基調講演をいただくことになっています。タオさんは旭川RCの方で現在は明治アカデミー札幌校に勤務されており、2024年-25年は在日ベトナム学生青少年協会、そして北海道支部の会長を務められ、日本とベトナムの交流支援活動に尽力されている方です。これは今現在カウンセラーをされている方だけでなく、これからカウンセラーを希望される方、自分のネットワークを広げたい方は、今回のセミナーで親善大使の話を聞いていただくことで知識を深めていただけたらありがたいと思います。先日の例会でロック君が10分ほどの卓話をしましたが、米山学友の皆さんが奨学生たちに向けて卓話の指導をしてくれています。話の内容、時間、パワポの文字など色々なアドバイスをしてくれます。ほとんどの奨学生が参加されますが、残念ながら張君は学友として欠席されていました。またロック君も途中で退出されました。学友の方が一生懸命、また私たち地区米山奨学委員も参加して奨学生のために時間を作るわけですから、受ける方も奨学生としての責任感を持って参加して欲しいと思いました。いままであまりそういったことを指摘してこなかったと思いますが、私はそれが必要なと思っています。今週の土曜日の米山奨学セミナー、2時から5時、相澤ビルによろしかったらいらしてくださいませ。終わりましたらまたその報告をさせていただきたいと思います。

同好会報告

ゴルフ同好会 中村会長

ゴルフ同好会の簡単な会則と今年度のスケジュールが決まりましたので、例会が終わりましたらロビーで臨時総会を開催いたします。同好会の皆さんはお集まりください。軽井沢の遠征ゴルフのメンバー表、配車表、予算書も出ます。

第2330回スマイルボックス

石塚クラブ管理運営委員

合計42,000円

◎山本会長・島村幹事

- 1.本日はボーイスカウト寒川第2団、寒川神社少年館の方々、よろしくお願いいたします。
- 2.磯川会員、県民功労者表彰受賞、おめでとうございます!

◎磯川会員

神奈川県県民功労者表彰受賞のお祝いをいただき、ありがとうございました。

◎藤会員

エルシーさん、Welcome to Samukawa Rotary Club.楽しんでください。

◎椎谷会員

青少年2団体の皆さま、発表を期待しています。よろしくお願いいたします。

◎青木、秋本、石腰、石塚、石丸、井上(晋)、井上(稔)、内野、遠藤、小澤、加藤、金子、菊地、椎野、茂内、清水、下里、鈴木(郁)、高波、中野、中村(光)、中村(靖)、二見、眞原、三澤、三留、村松、森嶋、山本(哲)、吉田、各会員

青少年2団体活動報告スピーチ

ボーイスカウト寒川第2団:大山みなみ様・井出遥奏様



皆様こんばんは。私は、ボーイスカウト寒川第2団でベンチャー隊の副長をしている大山みなみと申します。どうぞよろしくお願い致します。本日は、寒川ロータリークラブ例会にご招待賜りまして誠にありがとうございます。また、日頃より当団へ格別なるご高配を賜り、重ねて御礼申し上げます。現在当団は6月に発団52周年目を迎え、団委員12名、隊指導者12名、スカウト43名(ビーバー隊4名、カブ隊13名、ボーイ隊9名、ベンチャー隊8名、ローバー隊9名)、計67名在籍しております。本年8月4日(月)から6日(木)まで、ビーバー隊・ローバー隊を除いた全隊合同の夏季キャンプを実施し、長野県の戸隠ヘスカウト22名(カブスカウト12名、ボーイスカウト8名、ベンチャースカウト2名)、指導者11名(団委員3名、隊指導者8名)の計33名にて行って参りました。この場をお借りして、参加スカウトよりキャンプのご報告申し上げさせて頂きたく存じます。

ベンチャー隊所属、井出遥奏と申します。どうぞよろしくお願い致します。それでは、ご報告させていただきます。今回の長野県戸隠でのキャンプも昨年同様、団全体で実施されました。キャンプのテーマを「リトリート」とし、自分自身と向き合う時間を目的としました。本来小学6年生と中学生のボーイ隊、高校生のベンチャー隊は野営でキャンプを行ないますが、戸隠には昔から熊が生息しており、最近の各地の熊被害を考慮して全員舎営となりました。戸隠と聞いて皆さんが思いつくものはなんでしょう。戸隠神社、お蕎麦、忍者など、いくつか思い浮かべていただけるでしょうか。3日間という短い日程の中でしたが、小学3年生から5年生のカブ隊は戸隠牧場を訪問。川遊びや動物たちとのふれあいで楽しむだけではなく、ハチやブユにも遭遇したことで自然の中でどう自分を守っていくのかも勉強することができました。私たちボーイ隊・ベンチャー隊は戸隠神社奥社への参拝、竹細工センターでの一輪挿し作り、廃校を再利用した地質化石博物館、民俗館・戸隠流忍法資料館・忍者からくり屋敷での体験などを通じて自然や歴史をたくさん学ぶことができました。戸隠神社奥社へは入口から本殿までおおよそ40分徒歩での移動です。ある程度整備はされているものの山道ですので、トレッキングとして楽しむことができました。参拝が終わり帰りの道で外国の方から声をかけられたのですが、その方はカナダでスカウト活動をされているとのことでした。私たちの着けているチーフをみてスカウトであるということがわかり、声をかけてくださったそうです。どこから来たの? キャンプ何日目? など少し英語でお話をし、お互いに「良い旅を!」と言い合ってお別れをしました。思ってもみなかった場所

で国際交流ができる、敬礼やチーフで仲間だと思えるスカウト活動は素晴らしいものだと感じることができました。また、昨年の福島でのキャンプでは雨が降り外で実施することができなかったキャンプファイヤーでしたが、今年は小雨の降る中なんとか行うことができました。実際に大きく燃え上がる炎を中心に全隊で実施出来たのはとても思い出深く、幅広い年代でどうすれば皆が楽しめるか考えながらプログラムを組んだことはとても良い経験となりました。今回、私はベンチャー隊上級班長として参加いたしました。役割は、隊長の下で班長に助言を与えたり、隊の運営と班活動のサポートを行う役割を担います。上級班長という立場でキャンプに参加する初体験。初日の時には自分にこのような立場が務まるのか不安でしたが、スカウト達の手助けやリーダーの方々の支えもあり、最終日には初日に感じていた不安もなくなり、無事に3日間のキャンプを過ごすことが出来ました。今回のキャンプで上級班長としてスカウトに指示を十分出せていなかったなど反省点があがりましたが、反省点に気づけたのは、今回のキャンプがあったからだと思っております。この経験を無駄にせず、次につなげていきたいと思っています。

今回ご報告させていただいたキャンプでは、人と自然との共生がどのように行われてきたのか、どのような歴史を経て今があるのかを体感できた事と思います。この経験が今後の彼らの成長の大きな糧になったことは言うまでもありません。最後になりましたが、スカウト達に、この素晴らしい経験を与えて下さったのは寒川ロータリークラブ様を始め、日頃よりご援助頂いております皆様のおかげでございます。今後とも変わらぬご支援、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。本日は誠にありがとうございました。

※補足

ビーバー隊:小学1・2年生 カブ隊:小学3～5年生
ボーイ隊:小学6年生・中学生ベンチャー隊:高校生
ローバー隊:18歳以上25歳以下の青年

寒川神社少年館:北野あやめ様



皆さんこんばんは。私は1年生から少年館に通っています。少年館では、剣道、茶道、美術、英語、心の教育、神道入門、俳句、書道、吟道などたくさんの講座があります。すべて楽しくて大好きだけれど、特にお気に入りののが書道です。1枚書いたら先生が悪かったところを教えてくださいるので、字が上手く書けるようになります。だから5年生の時に賞が取れてうれしかったです。講座以外でも、楽しいことがたくさんあります。講座が終わったら外で鬼ごっこをしたり、中でカードゲームをしたりと、帰る時間まで思いっきり遊べます。他にも文化祭や錬成会、お楽しみ会など行事もたくさんあります。その中でも印象に残っている行事は、今年行った最後の錬成会です。最高学年として下の子の面倒をみたり、ご飯の支度を手伝ったりと貴重な経験ができてとても楽しかったからです。私はあと少しで少年館を卒館してしまいます。残りの期間も全力で学んで楽しもうと思っています。そして、学んだことをこれからも活かしていこうと思います。

高橋寿枝様



寒川ロータリークラブの皆様におかれましては、いつも寒川神社少年館の趣旨で賛同いただき、また、ご支援・ご協力賜りまして誠にありがとうございます。少年館は、昭和52年、地域子どもたちが安心して学べる「青少年育成の場」として発館しました。当時は、核家族化・夫婦共働き世帯の増加に伴う鍵っ子対策の一環として放課後から夕方5時までのあいだ、神社を解放していました。関係者の皆様をはじめ、講師の先生方や保護者のご協力をいただき、全国的にも珍しい神社を育成母体とした児童施設として発展を続けております。現在は男子25名、女子26名、計51名が在籍し、年間を通じて月曜日から土曜日までの週6日、剣道、茶道、美術、英語、書道、吟道、俳句、心の教育、手話、音楽、神道入門と、小学校では学ぶ機会の少ない講座を開

き、子供たちは創造力と思考力を学んでいます。また、少年館には「少年館6つの誓い」があります。①自然と生き物を愛する人になろう ②たくましく心身を鍛錬し合える人になろう ③信じ合い助け合える人になろう ④真心を込めて働く人になろう ⑤学び考えよく生きる人になろう ⑥神を敬い祖先を崇められる人になろう この誓いを信念として、「こころ」の豊かな青少年の育成を目指しております。講座といたしましては、8月7日に、吟道講座より茅ヶ崎吟詠コンクールに10名が参加しました。1組5人の「合吟」での出場、周りは大人ばかりで少し緊張もしましたが、舞台上で練習の成果を大いに発揮し、見事11月の本大会の出場が認められました。参加した館生たちは11月の大会で入賞したいと、より一層気持ちを入れて練習に励んでおります。また、神奈川県神社庁主催の書道展・美術展に講座での作品を出展し、今年度は書道・美術合わせて14作品が入章を果たすなど、優秀な成績を収めました。その他にも、俳句講座で作句した作品が読売新聞KODOMO俳句のコーナーに掲載されるなど、日々の講座での成果が館生の更なる励みにもなっております。館外活動と致しましては、夏季錬成会、お楽しみ会、秋の遠足、社会見学などを行い、団体行動や活動体験を通して、自主性と協調性の体得を目指しています。今年3月の社会見学では、東京の靖国神社へ正式参拝をしました。大東亜戦争終戦80年の節目の年に参拝をすることで、平和の尊さを改めて考える機会となり、遊就館見学の際は、館生たちが真剣な眼差しで戦没者の遺品や家族にあてた手紙を読んでいる姿が印象的でした。7月29日-30日には夏季錬成会を行ない、館生・指導者36名で静岡県朝霧野外活動センターに宿泊しました。活動内容としましては、富士山本宮浅間大社への正式参拝、富士山世界遺産センター見学ほか、プラネタリウム鑑賞、まかいの牧場でのバター作り、牛の乳搾り体験などを行ないました。錬成会の学習発表会では、富士山の麓の土地ならではの学びが多く、館生たちからはたくさんの意見や疑問が聞かれるなど、実りのある2日間となりました。8月17日には夏のお楽しみ会を行ない、錬成会に参加できなかった1-2年生も加わり、総勢50人で水鉄砲大会やスイカ割りをして楽しみました。その他、地域の奉仕活動にも積極的に取り組み、寒川まちぐるみ美化運動に参加し、奉仕の精神を学んでおります。少年館では1年生から6年生まで一緒に行う活動が多く、指導員が見守る中で、他学年との関わりや班活動を通して、上級生が下級生の面倒をみるようになるため、人を思いやる気持ちやリーダーシップ、責任感が自然と身につくところも少年館の良さではないかと思ひます。おかげさまで持ちまして、少年館はまもなく50周年を

迎えようとしています。社会情勢や家庭を取り巻く環境は発館当時とは大きく変化している中で、変わらず子どもたちが伸び伸びと活動できる場が続けられることを考えると、少年館の50周年の歩みが確かなものであると実感しております。そして今、その伝統ある少年館の職員としてお仕事ができていることをに喜びを感じております。今後とも、寒川ロータリークラブ様のお力添えのもと、より良い青少年育成活動に邁進してまいりたいと思いますので、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。本日は少年館にご寄付を賜りまして、ありがとうございました。

